

# 講演会「進化した繊維によるメディカルの未来」

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、ご来場者の皆様および関係者の健康・安全面を第一に考慮し、慎重な議論を重ねた結果、講演会「進化した繊維によるメディカルの未来」を、延期させていただくことを決定いたしました。

ご予約いただいていた皆様に、ご迷惑をお掛けいたしますこととお詫び申し上げます。延期開催時期につきましては、決定後、学会HPならびに学会誌等に会告掲載いたします。事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。(2020年2月25日)

私達の健康な生活を支える医療技術は、多様な分野の発展により年々高度化しています。繊維の分野もまた、医療技術の研究と製品開発に大きく貢献しています。本講演会では、大学・研究機関から3件の最新の研究事例紹介として、医療用材料開発の背景や技術、および生体情報を活用した衣服設計について解説いただきます。さらに企業からは3件の製品開発事例について、同じく開発背景や技術を解説いただきます。現在医療に関連した繊維製品の研究・開発を行っている方や、これから取り組むことを検討されている方にとって非常に参考となる講演会です。多数の方々のご参加をお待ちします。

【期 日】 2020年2月28日(金) 10:00~17:30

【会 場】 大阪科学技術センタービル(大阪市西区靱本町1-8-4) <http://www.ostec.or.jp/ostec-room/>

【内 容】 予定

(1)「生体情報を指標とした高齢者向け衣服設計」(10:00~11:00) 京都女子大学 家政学部 教授 諸岡 晴美
(2)「天然繊維を使用した医療用ウィッグの開発」(11:10~12:10) (株)グローウィング 代表取締役 堀江 貴嘉
(3)「世界最小直径 30 $\mu$ mの縫合針の開発と医工連携について」(13:00~14:00) (株)河野製作所 戦略企画部 マネージャ 串畑 恭平
(4)「生体吸収性繊維を用いた再生医療用培養基材」(14:10~15:10) グンゼ(株)メディカル事業部 事業部長 兼 QOL 研究所 所長 森田真一郎
(5)「バイオミメティック界面の構築と組織再生スキャホールドの創製」(15:20~16:20) 国立循環器病センター 研究所 生体医工学部 部長 山岡 哲二
(6)「メディカル分野へのシルクの展開」(16:30~17:30) 信州大学 繊維学部 応用生物科学科 教授 玉田 靖

【定 員】 40名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【協 賛】 大阪染色協会

【参加費】 会員 15,000円, 協賛団体会員 15,000円, 非会員 25,000円,  
学生会員 1,000円, 学生非会員 3,000円(税別)

【申 込】 ①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、E-mailアドレス)、④会員種別を記入の上、  
FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。

WEBより(<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/lecture/>)参加申込みが可能です。

【申込先】 日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6F  
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4 / E-mail : info@tmsj.or.jp

2020年2月28日(金)開催  
講演会「進化した繊維によるメディカルの未来」

フリガナ

氏名： \_\_\_\_\_

勤務先： \_\_\_\_\_

所属部課名： \_\_\_\_\_

繊維分野の就業年数 \_\_\_\_\_ 年

所在地：〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

連絡先 TEL： \_\_\_\_\_

E-mail： \_\_\_\_\_

会員種別： \_\_\_\_\_

連絡事項

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

\_\_\_\_\_ 希望する ・ 希望しない \_\_\_\_\_

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail： \_\_\_\_\_